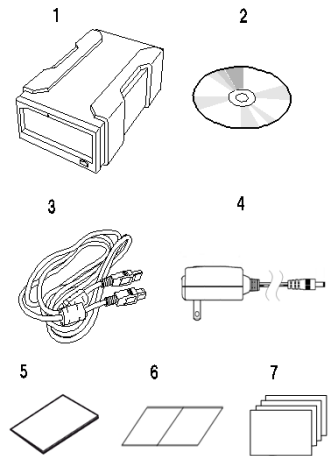


1. 添付品を確認する

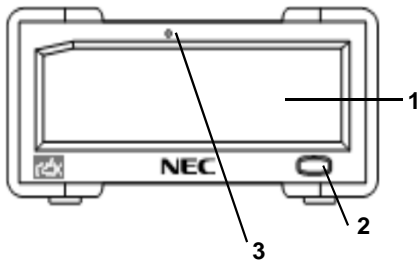
梱包箱を開け、添付品がそろっていることを確認してください。



	品名	個数
1	N8160-84A 外付RDX	1
2	CD(ユーザーズガイド、RDX Utility)	1
3	USB ケーブル	1
4	ACアダプター	1
5	スタートアップガイド(本書)	1
6	保証書	1
7	USBドライバー/リトライ設定挿し紙	1
	RDX Utility挿し紙	1
	フォーマット要求回避設定挿し紙	1

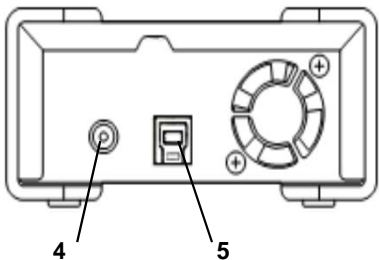
2. 各部の名称と機能

製品前面



- 1 カートリッジ挿入口
- 2 イジェクトボタン／電源LED
- 3 非常取り出し用ホール

製品背面



- 4 電源コネクタ
- 5 USB コネクタ

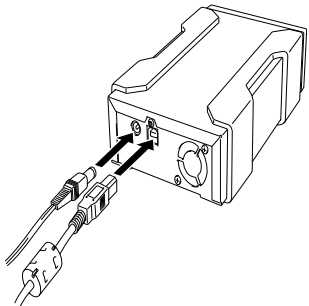
※本製品には電源スイッチがありません。

電源のOFF/ON はAC アダプターの挿抜によりおこないます。

3. 本体装置への取り付け

本体装置への取り付け方法を以下に示します。

- 1. USBケーブルの接続
添付のUSBケーブルで本体装置（サーバ側）のUSBコネクタと本製品のUSBコネクタを接続します。
- 2. 電源ケーブルの接続
本製品添付のAC アダプターを使用して、本製品に電源を接続します。



重要

- ・本製品はUSBハブを経由しての接続は不可となります。
本体装置のUSBコネクタへ直接接続してください。
- ・本体装置の電源投入前に本製品の電源を入れてください。
システム起動後に本製品の電源を投入すると、バックアップソフトとの間の設定で認識がずれる場合があります。その場合、ソフトの再設定が必要ですのでソフトのユーザーズガイドを参照ください。
- ・OS起動中に本製品のUSBケーブルを抜いたり、電源をOFFすると、バックアップソフトとの間の設定で認識がずれる場合があります。その場合、ソフトの再設定が必要ですのでソフトのユーザーズガイドを参照ください。
- ・本製品にデータカートリッジを挿入したまま移動しないでください。本製品の故障の原因となります。
- ・バックアップ完了後は、カートリッジを取り出してください。

<重要>本製品の使用にあたって

- ・本製品はリムーバブルハードディスク装置です。データのバックアップ用としてご使用ください。
- ・Windows上で本製品は、リムーバブルディスクとして表示されます。また、デバイス名は「TANDBERG RDX」と表示されます。
Linux上で本製品は「Vendor: TANDBERG Model: RDX」と認識されます。
- ・カートリッジは消耗品です。エラーが発生したカートリッジは使い続けず、新しいカートリッジに交換してください。
- ・カートリッジに衝撃が加わった場合には、早めにカートリッジ内のデータを保存して、カートリッジを新しいものと交換してください。
- ・本製品には弊社指定のカートリッジをご使用ください。
- ・カートリッジを長期間使用しない場合でも、3ヶ月に1度くらいの目安で定期的に読み出し確認を行うことをお勧めします。
- ・カートリッジは消耗品です。カートリッジに対する保守作業は実施できませんのであらかじめご了承ください。カートリッジに関するお問い合わせは、販売店または「ファーストコンタクトセンター」へご連絡ください。